

**第2862回例会記録**  
司会：渡辺 政俊 S A A



ロータリー：  
変化をもたらす

2017-18 R I テーマ

本日のプログラム  
2018年 3月 1日(木) 12:30~  
ゲスト卓話：山谷 和善 様  
遠軽町民生委員児童委員協議会 会長

次のプログラム  
2018年 3月 8日(木) 12:30~  
会員卓話：乾 淳 君

遠軽ロータリークラブ通常例会  
日時：2018年 2月22日(木)12:30~  
場所：ホテルサンシャイン 2F

- ★開会点鐘：成田 弘明 会長
- ★国歌：ー
- ★Rソング：それでごそロータリー
- ★四つのテスト：ー

**成田弘明会長ターゲット：誰かのために今できる事を**

◇本日のゲスト

遠軽商工会議所 会頭 渡邊 博行 様①

**会長報告** 成田 弘明 会長②

平昌オリンピックも大詰めで日本のメダル数も気になるところです。長野オリンピックの時はメダル数が10で、昨日の女子パシュートで今回は既に獲得数を更新しました。しかし長野の時は競技種目は68で、今回は102の種目があります。もう少しメダルを獲得しても良いのではと感じます。

私は女子カーリングを見るのが楽しみで、強豪を撃破する戦いぶりだけではなく、選手の表情や選手が発する「そだねー」と言った北国なまりにもほっこり癒される感じがします。

また、競技だけではなく別の見方としましては7分間の休憩タイムに円座になってリングやバナナ等を食べ、真剣な表情で作戦を練る選手。休憩タイムがおやつタイムとかもぐもぐタイムとか巷では改名され見どころの一つと思います。

そのおやつタイムが放映された中で、北見のお菓子で清月の赤いサイロを選手が食べていた様で、全国各地より電話注文が通常の10倍の注文がはいつているようで、数日待ちになっている様です。おそらくLS北見の協賛スポンサーで上手く商売に絡めたなという感じがしました。

準決勝進出を果たした女子カーリングにはメダルを期待しているところです。

**幹事報告** 東海林 勉 副幹事

- ① 会員候補者の推薦があり臨時理事会において会員資格条件を有するとして承認。  
会員候補者=片石忠洋様、45歳。(有)末広ハイヤー代表取締役。推薦者=前島英樹君。  
異議申立がある場合は理由を付記した書面を以て7日以内に幹事へ提出して下さい。
- ② 旭川北RCより創立50周年、記念講演・記念式典・記念祝賀会の案内。  
日時：2018年5月12日(土) 14:30~19:00  
場所：星野リゾート OMO7 旭川(現旭川GH)  
記念講演：アグネス・チャン氏
- ③ 本日例会終了後、理事会を開催します。



**ごあいさつ**

◇事務局員 佐藤(旧姓=高野) 郁子 様③

私事ですが、2月20日、遠軽信用金庫本店勤務の佐藤一樹様と無事入籍することが出来ました。皆様にはご厚情を賜りありがとうございます。

「高野」改め「佐藤」となりますが、今後ともよろしくお願いいたします。

**本日のプログラム** ゲスト卓話

白滝ジオパーク  
～日本の原点は遠軽にある～

遠軽商工会議所 会頭 渡邊 博行 様①  
(中湧別ロータリークラブ会員)

私は湧別町生まれです。会頭職は自分の仕事よりも大変で、遠軽町の現状を見ると、JRと自衛隊の問題は非常に重大な時期に来ているので、それらにかかりきりになっており、会議所の仕事がメインというのが実態です。 【2面へ】

【名前後の○数字は写真とその中の番号】

【1面より】 昨日上京した際、偶然武部元代議士と会って、その時JRの話をしたんですが、「石北線は仮に生き延びても、5年後にまた大きな問題が来るので、どうなりますかね?」と話していました。その時が正念場と思います。

さて、今日の卓話のために「～日本の原点は遠軽にある～」と大きなタイトルを付けました。私たちの経験に基づいて話をしたいと思います。

10数年前から「白滝ジオパーク」をやろうという話が出ていたが、元参議院議員の岩井國臣氏が現職の時、白滝の黒曜石に大変興味を持っていました。

この黒曜石がある赤石山が一番活性化されていた時は1万5千年前といわれており、当時は、北海道とサハリンが地続きで、いわゆる、マンモスが大陸から道へ渡って来た。マンモスの化石が忠類村で発掘されていますね。それを追って来た人種がここに来た。その時の環境はモンゴルと同じで木が全然無かった。この赤石山に光り輝くもの、即ち、黒曜石がどーんとあったということが原点になった、とされています。

白滝の石器の作り方が「白滝テクニック」と言われ、黒曜石のカットの仕方がカミソリよりも鋭いということで世界で有名です。

そこで、このテクニックはどこから来たのか、その原点探しをしなければ「白滝ジオパーク」と言っても話にならないだろうということで、岩井先生のお声掛けで2007年7月、北大の地質学者を含め15名でモンゴルへ行きました。ウランバートル国際空港ではモンゴル文化教育大学関係者と合流、ひたすらチンギスハーンの生誕地碑（写真：後列右端が私）等を目差してRV車等に分乗して、1週間ほど主にテントと寝袋でキャンプをしながら行きました。途中では黒曜石の原点になる石が落ちていました。現地は4万年前の地質と何も変わっていない。ここからアムール川～樺太を渡って北海道に来たというルート。1万5千年前のテクニックはアムール川の支流から日本に来たという原点が判った。

次に、では人間はどこから来たのか? というところで2009年10月、人捜しのため、タシケントからノヴォシビルスクへ、そして、ネアンデルタール人の兄弟種ではないかという化石が発見されたアルタイ地方のゴルノアルタイスクへ行きました。

ここで誕生した種とか族が増えてきて、その一部が北回りで、或いは南回りで北海道に入って来たのではないかと、いろんな俗説があり興味深い。

人々は現地から近いモンゴルを経由、アムール、サハリンを通して白滝へ来たのだ、と思います。



専門家が言うには、「白滝テクニック」と、簡単に転がっている石器のことと言っているけど、凄いことだ、と。はっきり言えば「白滝テクニック」があったからこそ今の日本があり、世界の文明があったと言ってもおかしくない、と。科学的な技巧があるから今の世界の科学があると云っても間違いはない、と言い切っていました。

今は、全部東京に集中して何もかもありますが、1万5千年前は極東の、この遠軽の白滝が中心だと言うことを忘れないで頂きたいと思います。

何で白滝か? ご存じのように、合気道が今年103年目ですか、発祥の地が白滝ですね。偶然なんだろうか? やはり、近辺にパワースポットというか、何か引きつけられるものがあるのではないだろうか! キリスト教の家庭学校もこの地を選んで入ってきた、等々を含めて遠軽は凄いいところだということ子どもたち、孫たちにも話していただければありがたいことだと思います。

その時、白滝は人口3千人ぐらいいたらしい。全部流れ加工で、原石を採る人、下に運ぶ人、加工する人、仕上げる人、そして製品を持って極東に散る人。3千人が暮らすためには、狩猟だけでは食えないので、交流的な物流的な仕組みが出来ていたのだろうとされています。

今、この地方は少子高齢化も進み、色々な形で疲弊しているが、遠軽を中心に頑張っていきたい。

**ニコニコ BOX**

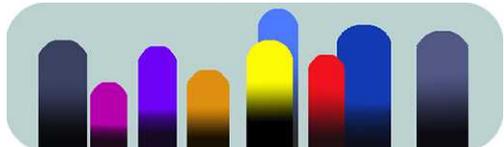
高井 一博 親睦活動委員長  
2017-18年度合計 498,000円

☆閉会点鐘：成田 弘明 会長  
☆今月会報担当：本吉 春雄 委員

2017-18\_31st-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会 委員長：東海林勉 副委員長：藤田禮三 委員：竹森英樹 海野 功 佐藤直也 張江紀代美 本吉春雄 加藤幸徳
	本間克明 出席委員長	2月15日	40	37	29		78.4%	
	2月22日	40	37	26		70.3%		

2017-2018年度 国際ロータリー  
会長：イアン H. S. ライズリー  
第2500地区ガバナー 成瀬則之(網走RC)  
第4分区分ガバナー補佐 川村壽光(中湧別RC)



遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com  
会長：成田弘明 副会長：金谷正一  
会長エレクト：遠藤利秀 幹事：佐久間英昭  
会計：島田光隆 S A A：渡辺政俊  
直前会長：黒坂貴行 事務局員：佐藤郁子  
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証  
【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内  
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com  
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 \*第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)

Rotary

